

GINGA REPORT 401

No. 80
2022.01

そらんぼ四日市 検索

発行日：令和4年1月1日
編集&発行：四日市市立博物館・プラネタリウム
電話：059-355-2700

1月の星空

星図：ステラナビゲータ9/(株)アストロアーツ

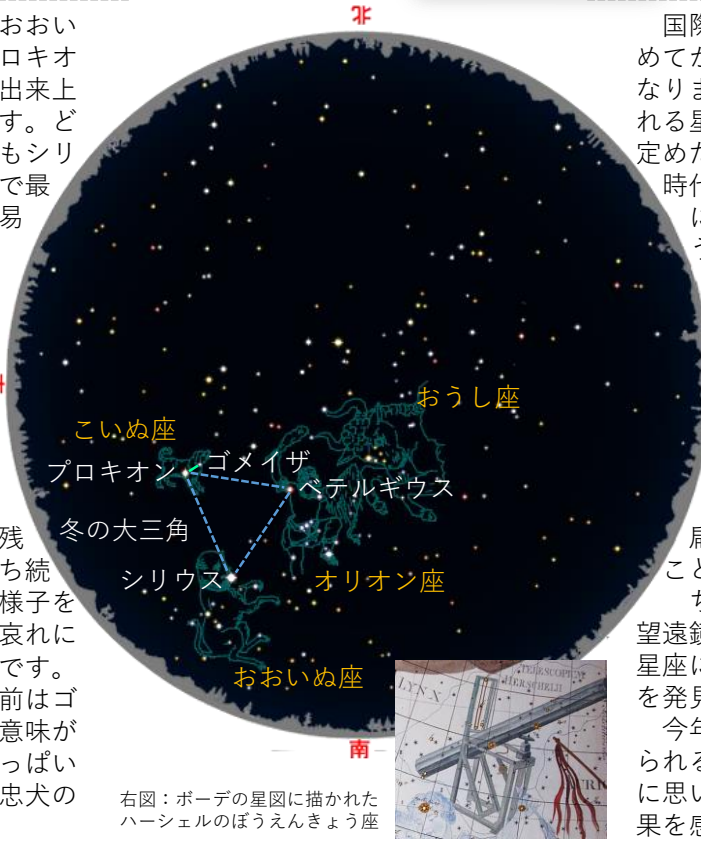
冬の三大角

オリオン座のベテルギウス、おおいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオンを繋ぐと、綺麗な正三角形が出来上がります。これが冬の三大角です。どれも明るい一等星ですが、中でもシリウスは、星座を形成する星の中で最も明るく、四日市の街中でも容易に探すことができます。

忠犬！こいぬ座

アクタイオンという青年が、猟犬を連れて森に出かけた際、**神**泉で水浴びをする女神アルテミスを見つけてしまいました。驚いたアルテミスは、彼を鹿に変えましたが、猟犬は主人の姿が変わったことに気が付きません。残された猟犬は、帰らぬ主人を待ち続け、死んでしまいました。この様子を見ていた大神ゼウスが、猟犬を哀れに思い、星座にしたのがこいぬ座です。

プロキオンの西に輝く星の名前はゴメイザで、「涙ぐむ目」という意味があります。こいぬ座は、目にいっぱい涙をためて、主人の帰りを待つ忠犬の姿なのです。



右図：ポーデの星図に描かれたハーシェルのぼうえんきょう座

1月15日21時の星図

ハーシェルのぼうえんきょう座

国際天文学連合が星座を88個に定めてから、今年でちょうど100年になります。それ以前は、古くから知られる星座の他に、天文学者らが自由に定めた星座などがありました。そんな時代に、オリオン座とおうし座の間に描かれたのが、ハーシェルのぼうえんきょう座です。

ハーシェルとは、18世紀から19世紀にかけて活躍した天文学者の名前です。ウィリアム・ハーシェルと言います。最大の功績は、銀河系の概念を作り上げたことです。地上から見られる天の川が、実際は宇宙空間に存在する、レンズのような扁平な構造をした星の集団であることを突き止めたのです。

ちなみに、ハーシェルが使用した望遠鏡は自作の反射望遠鏡です。特に星座として描かれたものは、天王星を発見したことで知られています。

今年は、皆既月食中の天王星食が見られる年でもあります。今はなき星座に思いを馳せ、ハーシェルの観測の成果を感じてみませんか。

1月のガリレオ教室

今年注目の天文現象

2022年は、皆既月食や惑星の整列を、夜空で楽しむことができます。今年注目の天文現象を、天文ボランティアと一緒に学んでいきましょう。

日時：1月9日(日)
① 11:00~11:20
② 14:00~14:20
場所：5階 コズミックラウンジ
料金：無料
定員：14名

今月の天文トピック

新たな宇宙飛行士選抜試験

現在、JAXAが新しい宇宙飛行士を募集しています。狭き門として知られている宇宙飛行士選抜試験ですが、現在の募集要項は、これまでと大きく変化しています。前回(2008年)は、4年制大学の自然科学系を卒業していることが必須条件でしたが、今回は学歴不問です。月面探査を控え、求められる宇宙飛行士像も変化しているのかもしれませんが、13年ぶりとなる宇宙飛行士の募集期間は、2022年3月4日正午までです。気になる人は、以下の募集特設ページを覗いてみてはいかがでしょうか。

<JAXA 宇宙飛行士候補者募集 特設サイト>

https://astro-mission.jaxa.jp/astro_selection

JAXA 宇宙飛行士候補者募集 特設サイトより



博物館主催 スターウォッチング

博物館主催きらら号観望会 中止

日時：1月22日(土) 18:30~20:00
場所：博物館前市民公園
内容：星雲・星団を見よう






※当日受付・参加無料です。
※天候不良時は中止です。(通常3時間前に決定します)
※マスク着用、手指消毒、観望会受付票の記入をお願いいたします。

編集後記

宇宙に行けるとしたら、何を楽しみにするでしょうか。無重量空間での不思議な生活や、大切な人の住む青い地球を眺める事でしょうか。

私なら「宇宙から見る星」だと答えます。地上では、大気を通ってくるためにキラキラと瞬いて見える星の光も、空気のない宇宙では、静かにまっすぐに届くのです。宇宙ならではの静けさを感じてみたいと思いませんか。

1月の月

- 3日  新月
- 10日  上弦
- 18日  満月
- 25日  下弦